

TOPICS

奈良発

「環境カウンセラー」派遣事業が開始される

近年、高度経済成長を支えてきた大量生産－大量消費－大量廃棄の社会システムによりもたらされた利便性と引き替えに、資源の枯渇や温暖化など地球環境の悪化ばかりではなく、不法投棄をはじめとする廃棄物の不適正処理などによる地域環境への影響が顕在化している。

奈良県では、こうした情勢に鑑み、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される循環型社会の構築をめざし、「奈良県循環型社会構築構想」を策定。その一環として「環境カウンセラー」の派遣事業を始めている。

奈良県では平成15年に、「奈良県循環型社会構築構想」を策定した。

基本目標に「県民・事業者・行政の連携でゴミゼロ奈良へ！」を掲げ、①「6R」(Reduce:発生抑制、Reuse:再使用、Recycle:リサイクル、Refuse:拒否、Repair:修理、Rental:レンタル)の推進、②都市と農山村の交流を通じた循環型社会の構築、③地場産業の振興とともに進めるゼロエミッション、④世界に誇る歴史・文化遺産と豊かな自然環境の保全、を基本方針として、持続可能な社会の実現に努めている。

今年度より、基本目標/方針のもと、産業廃棄物の処理に焦点を当て、産業廃棄物を排出する事

業場を対象に、発生抑制、減量化及び適正処理への取組みを支援するため、「環境カウンセラー」の派遣事業を実施する。

■ 「環境カウンセラー」とは？

環境保全に関する専門的知識や豊富な経験があり、企業などの環境保全活動に対する助言を行う人材として環境省で登録された者。



■ どのような支援？

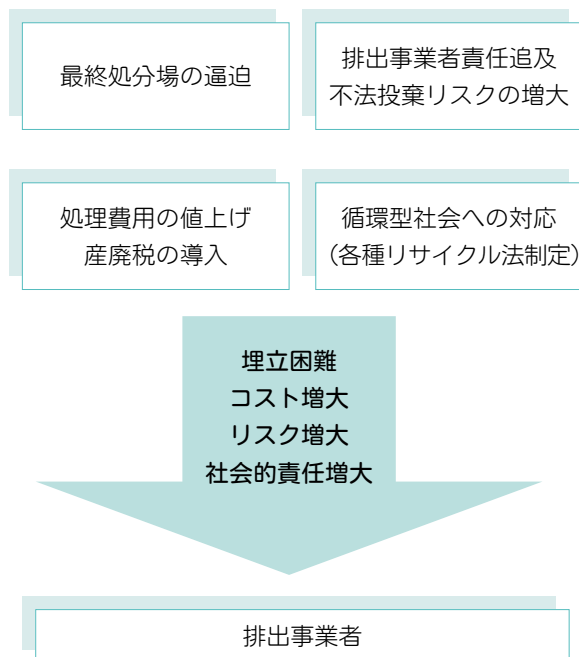
環境保全対策、環境/事業活動評価プログラムなどに関する具体的な相談、助言（カウンセリング）を行う。また、社内研修等における講師として、社員等に対する教育及びアドバイスを行う。



「2004 絵だより」

■事業概要について

(1) 排出事業者の現状



(2) 事業モデル

手順	期間	作業概要
現状調査	1～2日	①現場視察 ②業務内容インタビュー ③管理体制の確認（分別／処理方法、コスト等） ④関連資料の確認 a) マニフェスト b) 委託契約書 c) 行政への届出書類 ⑤廃棄物保管状況確認
診断書 マニュアル作成 各種提案	2～3日	<ul style="list-style-type: none"> 入手した情報を基に診断書作成 <ul style="list-style-type: none"> a) 法律上の課題 b) 不法投棄の可能性リスク c) 改善点等の提案 マニュアル作成 <ul style="list-style-type: none"> a) 保管、分別 b) 委託（業者選定、契約書） c) 運用（マニフェスト管理等） 発生量削減方法の提案 リサイクル率向上の提案
報告／説明	1日	調査報告及び内容説明等

(3) 研修テーマ（参考）

- ①環境法規制と廃棄物処理の動向
- ②建設リサイクル法と建設業の対応
- ③廃棄物処理委託契約書とマニフェスト管理
- ④廃棄物削減の仕方と実施事例紹介
- ⑤リサイクル推進のポイント
- ⑥その他

※具体的なカウンセリング内容、研修テーマ及び日程については、申込書に希望内容等を記入し、派遣決定後調整する。

※カウンセラーの交通費等の費用を除き、派遣費用は県で負担する。

(4) 申込みについて

募 集：県内に事業所のある事業者（20 業者）
（応募多数の場合は、抽選による。）

応募方法：はがき又は FAX で住所、法人名又は事業所名、業種、連絡先、希望事項等を記載。

（様式任意）

締め切り：平成 16 年 7 月 30 日（金）

応 募 先：〒630-8501

奈良県奈良市登大路町 30

奈良県生活環境部廃棄物対策課

リサイクル推進グループ

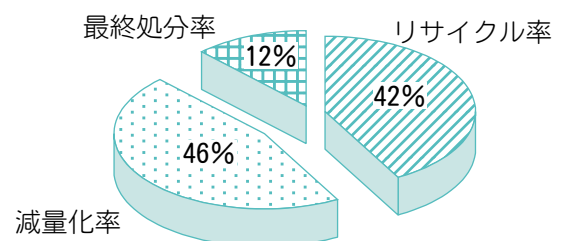
TEL：0742-27-8746（直通）

FAX：0742-22-7482

URL：<http://www.pref.nara.jp/haiki/>

(参考) 産業廃棄物の現状

総排出量：1,507,650 t/年



（「奈良県循環型社会構築構想」より）